

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 7 区分

【発行日】平成21年10月8日(2009.10.8)

【公表番号】特表2007-512207(P2007-512207A)

【公表日】平成19年5月17日(2007.5.17)

【年通号数】公開・登録公報2007-018

【出願番号】特願2006-541135(P2006-541135)

【国際特許分類】

B 6 5 G 1/04 (2006.01)

【F I】

B 6 5 G 1/04 5 5 5 A

B 6 5 G 1/04 5 6 1

【手続補正書】

【提出日】平成21年8月19日(2009.8.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 3】

エレベータプレート 2 0 2 は、外側カラー 2 1 4 の周囲にある 3 つの固定されたカムリフター 2 1 0 - 2 1 2 を有している。この外側カラー 2 1 4 は、3 つの突出部を有するカム 2 0 4 の内側カラー 2 1 6 に適合する。3 つの同一のカム突出部 2 1 8 - 2 2 0 が、固定されたカムリフター 2 1 0 - 2 1 2 の配置に適合する。3 つの突出部を有するカム 2 0 4 は、エレベータプレート 2 0 2 に対して回転するように設計されており、この回転により、エレベータプレート 2 0 2 のスムーズな持ち上げおよび降下が行われる。3 つの固定されたカムリフター 2 1 0 - 2 1 2 により、ベース 2 2 2 に対するエレベータプレート 2 0 2 の頂面の平行な配置を維持するための 3 点の支持が得られる。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 5】

複数の突出部を有するカムおよびカムリフターにより、相互に、エレベータプレートとその昇降において最小および最大高さに静止させるような平らな箇所 2 4 0 - 2 4 4が得られる。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 2】

